

日本呼吸器学会、日本呼吸療法医学会、日本呼吸ケア・リハビリテーション学会
会員各位

日本呼吸器学会呼吸管理学会部会では、「NPPV ガイドライン（改訂第 2 版）」診療ガイドラインの改訂作業を行なっております。今回より HFNC を含めた非侵襲的呼吸補助を扱い、GRADE 準拠した診療ガイドラインの作成を目指しております。今回、システマティックレビュー作業を行う SR メンバーを公募することとしました（委員ではないのでご注意ください）。

公募期間は 2026 年 7 月 27 日から 8 月 9 日になります。

SR メンバーの仕事としては、文献のスクリーニング、データ抽出、リスクオブバイアスの評価、メタ解析、エビデンスの確実性評価、など作成補助です。GRADE 準拠のガイドライン作成に参加いただくと、

- ・システマティックレビューのやり方がわかる（教育資料を配布しながら作業進めていただきますので、初学者でも大丈夫です）
- ・診療ガイドラインの理解が深まる（ただ推奨文に目を通すよりも、一歩進んだ理解ができます）

ガイドラインの刊行は 2027 年度を目標としており、それまでの長期間の付き合いになります。募集は 20～30 人になります。（職種は問いませんが、英文の論文を読めることが前提になります：速度は問いません）

下記 URL から必要事項（名前、所属、メールアドレス、職種、診療ガイドライン作成の経験、SR の経験、予定するエフォート率、希望領域）を入力の上、ご応募ください。なお、成人急性期・慢性期・小児について、希望する領域をお伺いしますが、希望通りとならない可能性がありますことをご承知おきください。

応募者は学会員を優先しますが、学会員でなくても参加可能です。

応募はこちらからお願いします。

URL: <https://forms.gle/2McDemcMuvgv8fs98>

基本的には応募者全員にご参加をお願いしたいと考えておりますが、応募者多数の場合は、次回以降への改訂作業へも継続して参加していただけた方を優先させていただきます。採用された場合は 8 月末までにご連絡差し上げます（不採用の場合には連絡いたしませんのでご了承ください）。

ガイドライン作成について、外部学会のスペシャリストの先生方に全面協力をいただき、診療ガイドラインを GRADE(Grading of Recommendations Assessment, Development and Evaluation) という国際標準の方法論に従って作成していく貴重な機会です。是非積極的にご応募ください。

2026 年 7 月吉日

非侵襲的呼吸療法（NIRS）ガイドライン 作成委員長

塩田 智美